

平成30年度 後期選抜の選抜・評価方法

学校番号 11

千葉県立千城台高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 面接	原則として受検者6名・評価者3名の集団面接(1グループ10分程度)

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科(各教科100点満点)の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	算式1で求めた数値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	各学年において欠席が20日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○が2個以下の場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録、及び特記事項	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 面接

3名の評価者が、次の3つの評価項目について、それぞれの各評価基準に基づき、a(優れている)・b(標準的である)・c(問題がある)の3段階で評価し、3名の評価者の評価の組合せ(a a a ~ c c c)ごとに各評価項目の評価をA~Cの3段階に分ける。

各評価項目の評価でCがある者は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望動機	志望の動機が明確である。
イ 高校生活への意欲	高校生活に対する目標・意識が明確である。 高校生活(学習・部活動等)に意欲的に取り組もうとしている。
ウ 質問に対する応答	質問内容を的確に理解し、わかりやすく適切に回答することができる。 中学校時代に頑張ったこと等について、明確に回答することができる。 将来の進路希望について、具体的に回答することができる。

### 3 選抜方法

#### (1) 選抜の方法

平成30年度千葉県公立高等学校選抜入学者選抜実施要項に従い判定する。

#### (2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いをしない。

### 4 その他

過年度卒業者については、第2日の検査終了後、別途個人面談を行う。